

平成28年9月8日

報道関係各位

南島原市議会定例会開会 市長が開会あいさつを行いました

平成28年第3回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会あいさつを行いました。

開会あいさつの原稿を提供いたします。

担当部署	総務部 総務課	担当者	苑田 和良
直通	050-3381-5020	E mail	gyousei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	
担当者 連絡先			

平成28年第3回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、平成28年第3回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにはご健勝にてご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【世界文化遺産国内推薦候補の決定について】

世界遺産につきましては、7月25日に開催された文化審議会において、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が本年度の世界文化遺産推薦候補に選定されました。

今年2月の推薦書の取り下げを受けて、再推薦に向けて準備を進めてまいりましたが、今回、国内推薦候補に選定されたことは、非常に喜ばしいことだと考えております。

9月1日に開催された長崎県世界遺産登録推進会議では、資産の名称を「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」から「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」に変更することが決定しており、この名称で世界文化遺産への登録を目指していくこととなります。

今後につきましては、今月中に推薦書の暫定版をユネスコの世界遺産センターに提出し、来年1月末に正式版を提出することになります。また、来年秋頃にはイコモスによる現地調査が行われ、平成30年7月頃の世界遺産委員会で世界文化遺産への登録が決定する予定となっております。

本市の悲願でもある世界遺産登録に向けて、市としても全力を尽くしてまいりますので、議員の皆さまにおかれましても、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【防災行政無線戸別受信機について】

次に、市の懸案事項でありました、防災行政無線の戸別受信機につきましては、先日の議会全員協議会でも説明させていただきましたとおり、コミュニティーFM方式によるFMしまばらの電波を利用する「緊急告知ラジオ」を採用することに決定いたしました。

先般の熊本地震では、本市にも被害があったこともあり、自治会長会議、あるいは市政懇談会の場でも、戸別受信機の導入を望まれる声もありました。

「早急に導入をしたい・しなければならない」との思いは、市長に就任してから今日まで、ずっと持っておりましたが、新しい方式が出てくるなど、情勢に様々な動きがみられ、決定まで至っていない状況にありました。

このため、役所内に導入に向けた検討委員会を設け、委員会からの検討結果を踏まえ、事業実績など総合的に勘案し、「FMしまばら」が最良と判断いたしました。

早急な整備に向けて、必要となる費用につきましては、本定例会に補正予算を計上しておりますので、よろしくお願いいたします。

【豪雨災害について】

次に、6月に発生した豪雨災害についてですが、農林関係では、500件を超える被災報告があり、現在、農地76か所、農業施設55か所、林地等10か所について、県へ補助災害申請の手続きを行っております。

関係の皆さまには、営農等を行っていくうえで、大変ご苦労されていることと存じますが、今回計上しております災害復旧費

約4億円に対する予算承認の後、国、県の認定を得られ次第、早急に災害復旧工事に着手していきたいと考えております。

また、公共土木施設災害については、河川61か所、道路16か所の計77か所が今月末に国の災害査定の予定となっております。

市単独災害30件も含めまして、今回計上しております公共土木施設災害復旧費 約5億1千万円の補正予算により、早期復旧を図りたいと考えております。

【口ノ津港ターミナル基本設計住民説明会について】

次に、口ノ津港ターミナルの基本設計についての住民説明会を、7月20日に口之津公民館で開催いたしました。

当日は、約130名の市民のご参加をいただき、埋め立て計画や全体の配置計画、建物の概要などについて説明を行いました。

このターミナルが南島原市の海の玄関口として、また地域の拠点となるよう取り組んでまいります。

【みかん選果施設の整備について（南高果樹農協）】

次に、TPP対策として、南高果樹農協が糖酸度センサー付きみかん選果施設の整備を進められており、7月21日着工をされました。この施設が早期に稼働し、みかんの有利販売やブランド力の向上に繋がることを期待するものでございます。

【県営農地整備事業の着工について】

次に、加津佐町空池原地区における県営農地整備事業についてですが、県や市、関係農家の努力が実を結び、先般、めでたく着工となり、8月8日、起工式が行われました。

この事業は、受益面積約70ha、総事業費約23億円で、平成33年度までに区画整理と畑地かんがい施設が整備される予定となっており、一日も早い完成を願うものでございます。

【県の施策に関する要望・提案活動について】

次に、長崎県の施策に関する要望・提案活動についてですが、去る8月1日に、市議会議長、副議長及び各常任委員長、地元選出県議、関係部長等の計20人で長崎県庁を訪れ、国道251号線の渋滞緩和対策や安全・安心対策、世界遺産登録候補から除外となった資産への支援など14項目を盛り込んだ「長崎県の施策に関する要望・提案書」を中村知事に手渡しました。

時間の都合上、重点3項目のみ説明を行い、知事からは、国道251号線については、「現道対策による渋滞緩和や、加津佐町権田付近の安全・安心対策のため、引き続き市と協力して事業を推進していく」との前向きな回答をいただきました。地域高規格道路については、「島原道路の整備の進捗を見ながら検討する」、また、世界遺産登録候補から除外となった資産については、「“歴史文化遺産群”として、情報発信や観光資源としての活用を進める」との回答を得ました。

なお、今年度は、田中県議会議長にも要望・提案を行い、本市への支援をお願いしたところでございます。

今後も、本市発展のため、議員の皆さまと歩調を合わせながら長崎県の施策に対する要望・提案活動を行ってまいりたいと存じますので、何とぞ、よろしく願いいたします。

では、これより、本定例 市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、専決処分による承認案件が 1 件、条例関係の議案が 6 件、28 年度一般会計補正予算ほか、補正予算関係議案が 2 件、決算の認定案件が 6 件、その他の議案が 9 件、合計 24 件でございます。

まず、条例関係でございますが、議案第 63 号は、市が発注する、いわゆるプロポーザル方式による審査を実施する委員会の設置について、地方自治法上の附属機関の性格を有することから、条例化を図るものでございます。

次に、議案第 68 号は、「子ども・子育て支援法施行令」の一部改正により、低所得世帯・多子世帯等の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正するものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、一般会計を含む 2 会計の補正予算でございます。

一般会計補正予算は、

- ・ 6月豪雨災害の復旧に関する経費
- ・ 防災行政無線戸別受信機設置に関する経費
- ・ 農業施設整備補助金に関する経費
- ・ 熊本地震による商工業者の緊急資金繰り支援に関する経費

などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 24億2,951万4千円の増

特別会計 354万8千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 349億5,111万3千円

特別会計 151億3,264万8千円

となります。

続きまして認定に関する議案でございますが、

一般会計と4特別会計の平成27年度決算につきまして、地方自治法の規定により、議会の認定に付すものでございます。

また、平成27年度水道事業会計の決算につきましては、地方公営企業法の規定により議会の認定に付すものでございます。

このほかの議案といたしましては、

- ・財産の取得について

- ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づく
平成27年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告

- ・地方自治法の規定による 株式会社 原城振興公社の経営状況の
報告

- ・人権擁護委員候補者の推薦について

を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、このあと担当部長より説明をさせますので、
何とぞ、よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。